

各位

大阪府住宅供給公社

個人情報に記載された書類の誤送付について（報告）

この度、入居者等の個人情報が記載された書類を誤ったあて先に送付した事案が発生いたしました。このような事態を起こしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後、再発防止に取り組んでまいります。

1. 書類に記載されていた個人情報

入居者 A ：住所、電話番号、勤務先情報、在留カード情報、口座情報
緊急連絡先の方：住所、電話番号

2. 事案の経緯

- 令和 7 年 1 月 27 日（月曜日）
 - ・入居者 A 宛て郵便物を発送。
- 令和 7 年 2 月 5 日（水曜日）
 - ・郵送物が届いた入居者 B から泉北センターへ電話あり
「他人あての郵送物がポストに入っていた。」
 - ・公社職員が入居者 B 宅を訪問し、謝罪と経緯の説明を行い、文書を回収。
- 令和 7 年 2 月 6 日（木曜日）：
 - ・公社職員が本来の送付先入居者 A 及び緊急連絡先の方の勤務先を訪問。
謝罪と経緯の説明を行い、書類を手交。

3. 発生の原因

- ・職員が入居者あて書類を送付する際、住宅管理システムから出力したデータ（住所・氏名）を使用せず、誤って入居者 B の住所をあて先に追記し、送付したもの。
- ・住所氏名についての複数人での確認を行っていなかった。

4. 再発防止策

- ・送付先の作成は、システムから出力したデータを使用することを改めて徹底する。
- ・業務上やむをえずシステムデータを加工し送付する場合、住所・氏名について、複数人で確認することを改めて徹底する。
- ・公社内で本事案を周知するとともに、個人情報の取扱いについて改めて注意喚起を行う。

（お問い合わせ先）

公社賃貸スマリオ泉北センター
団地マネジメント課

電話：072-343-0187